

事業所名

スペシャルニーズ・ファースト ドリーム
(児童発達支援事業所)

支援プログラム

作成日

R7

年

3月

31日

法人（事業所）理念		生きていく力（自立・自主性）を育て、誰もが認め合い・支え合える共生社会を目指す。					
支援方針		子どもたちの「やってみたい」「楽しそう」「できた」の気持ちを育み、子どもたちが主体的に活動出来るような力を身に付ける。 生活スキル・社会的スキル・コミュニケーションスキルを身に付け、自立に繋げる。そして、社会との繋がりを大切にする。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・食事、排泄、着脱、歯磨きなどの基本的な生活習慣をスモールステップで獲得できるようサポートしていきます。 ・体調の管理、状態の報告、また対応を学び変化に対して対応ができるスキルの獲得。・時間管理の獲得・季節や気候に合わせた衣服、目的に合わせた衣服の選択ができるスキルの獲得。・一日の予定、スケジュールを本児自ら確認し、進んで行動できるスキルを身に付ける。					
	運動・感覚	・這う、四つ這い、ジャンプ、片足立ち、歩く、走る、止まる、スキップなど基本的な運動を日々繰り返し行うことを通して、運動や動作の基本的な技能の向上を目指します。 ・運動遊びやサーキット、ボール遊び、感覚あそび、ダンス、制作、アートなどの課題を通して運動の巧緻性や手指の巧緻性を目指すとともに、一人一人の好きな感覚、苦手な感覚に配慮しながら、遊びや活動行うことで、様々な感覚、感触に触れ、五感を活用できるように支援する。					
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の感覚を使い、生活や遊びに必要な情報を収集する認知機能の発達を促す支援をします。・物の機能や属性、形、色、音、大きさ、数、重さ、空間、時間等の概念化を図り、認知や行動の手掛かりとして活用できるように支援します。					
	言語 コミュニケーション	・言葉、身振り、サイン、表情等のコミュニケーションに必要な基本的な能力を身につけられるように支援します。・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけることにより、言語の習得を促します。・本児自信の思いや気持ちを表現（言語表現や絵カード等）できるように支援します。					
	人間関係 社会性	・人の動きを模倣したり、象徴遊びをしたりすることを通して、徐々に社会性の発達を支援します。（ひとり遊びから集団・象徴遊びへの支援）・「順番交代」「役割」「ルールを守る」「指示に沿った行動をする」など、社会生活で役立つスキルを身につけます。・「感情に気づく」「感情に名前をつける」「対処方法を考える」など、気持ちのコントロールを練習します。・成功体験を積み重ね自己肯定感を高めていきます。					
家族支援		・その日の活動の内容を連絡ノートやSNSを使いやり取りと密にします。 ・面談を行い家庭での問題点や気になることを共有し一緒に考えます。 ・保護者向け勉強会や親同士の交流の場を提供します。			移行支援		・幼稚園、保育園や行政等関係機関と密に連携を図り、情報共有し同じ方向を向いた支援を目指します。 ・進学先との情報共有を行います。
地域支援・地域連携		・公共施設を積極的に活用します。 ・関係機関と連携会議等を通して、情報共有します。			職員の質の向上		・2ヶ月に1回以上の内部研修を行い、障がいへの理解を深め知見を広げます。 ・スタッフミーティングを月に1回以上実施し情報を共有します。 ・職員への外部研修参加を推奨します。
主な行事等		・季節の行事（花見・夏祭り・運動会・スポーツ大会・クリスマス会等）・体験学習（職場体験・工場見学等）・クッキング・避難訓練 等					